

いきいきプラザ一番町指定管理者候補者審査基準

評価基準		配点	該当する応募書類			
1 関連業務運営実績	○現に高齢者在宅サービスセンターのほか、特別養護老人ホームやグループホームなどの入所・入居施設を運営している法人で、運営実績は十分か。本施設の良好な施設運営が見込まれるか。 ○過去の実績で十分な評価を得ているか。	5	5	・法人の特色・理念、概要(法人の経営する事業等)及び事業経歴		
			6	・法人全体の職員数・平均勤続年数		
2 法人の特色・理念	○法人の特色・理念が、本施設の指定管理者として相応しいか。	5	5	・法人の特色・理念、概要(法人の経営する事業等)及び事業経歴		
3 指定管理者としての経営方針等	○指定管理者としての経営方針、指定管理者に申請した理由は施設の目的に沿うものか。 ○本施設の現状に対する考え方や将来展望は適切か。 ○区の特徴や区のビジョン・方針について十分に理解し、施設経営方針への反映が見込まれるか。	5	16	・指定管理者としての経営方針等		
4 事業計画総論等	○指定管理者が行う業務が、求められている業務の範囲に照らして不足がないか。 ○利用者の利便性に配慮したサービス提供、運営が期待できるか。 ○利用料金の設定内容とその考え方は適切か。 ○第三者委託を想定している事業とその考え方は適切か。 ○ICT活用についての実績・考え方・方法は優れているか。	5	17 18	・事業計画書 ・事業計画書概要版		
5 新しい取り組み及び独自事業等の企画	○本施設を拠点とした独自事業の展開が見られるか。 ○本施設利用を活性化するための具体的な提案になっているか。実現可能性は高いか。	10				
6 サービス提供における配慮・特色等	○入所者・利用者の状態・意向に配慮したサービス提供が期待できるか。 ○入所者・利用者の家族との連携方法は具体性があるか。実現可能性は高いか。 ○福祉サービス第三者評価等の結果を活用し、サービスの質の向上に向けた取り組みがなされているか。	5				
7 食事の提供についての考え方、取り組み	○食事の提供方法が適切か。栄養その他の食事の質に期待できるか。 ○おいしさ、栄養面等の質の向上に配慮した具体的な取り組みが行われているか。	5				
8 入所者・利用者の権利擁護、認知症ケア及び虐待防止のための考え方、取り組み	○認知症ケアについての考え方・取り組みは適切か。取り組みに具体性があるか。実現可能性は高いか。 ○令和3年度介護報酬改定事項である「高齢者虐待防止の推進」で定められている基準への対応状況はどうか。 ○入所者・利用者の権利擁護及び虐待防止についての考え方・取り組みは適切かつ具体的か。 ○入所者・利用者の権利擁護及び虐待防止について、マニュアルを作成しているか。実現可能性は高いか。	5				
9 入所者・利用者の医療対応	○入所者・利用者の医療対応についての考え方は適切か。具体性があるか。実現可能性が高いか。 ○看取りについての実績、実践内容や考え方は、積極的かつ適切か。	10				
10 地域貢献、地域との連携、地域包括ケア拠点としての役割等	○地域住民・地域団体・介護保険等関連団体との連携に関する考え方は優れているか。具体性があるか。実現可能性が高いか。 ○ボランティア・実習生の受け入れなどについての実績・考え方・方法は優れているか。 ○地域包括ケア拠点として施設が果たすべき役割についての考え方、これまでの取り組み実績は優れているか。	10				
11 平常時の危機管理・事故防止体制	○衛生管理、感染症防止対策は適切か。 ○介護事故防止対策及び発生時の対応は適切か。 ○法人の事故の定義、経営する類似施設における事故対応の実績は優れているか。 ○防犯対策及び発生時の対応は適切か。 ○個人情報の保護体制及び個人情報漏洩時の対応は適切か。	5				
12 災害や感染症の発生時等の緊急時の危機管理・事故防止体制	○令和3年度介護報酬改定事項である「業務継続に向けた取組の強化」で定められている基準への対応状況はどうか。 ○現状において、既に災害や感染症の発生に備えたマニュアル、BCPを備えているか。 ○新型コロナウイルス感染症への対応と反省点、次に活かしたいこと等について具体的な記載がなされているか。 ○災害時の福祉避難所開設及び運営に関し、具体的な記載がなされているか。	5				
13 入所者・利用者の要望・苦情の把握方法と解決・対応のしくみ	○法人の苦情の定義、経営する類似施設における苦情対応の実績は優れているか。 ○入所者・利用者の要望・苦情の把握方法は適切か。 ○把握した要望・苦情を踏まえ、業務の改善、問題解決に活かされているか。	5				
14 人員体制・職員の育成等	○人員体制は適切か。業務が支障なく運営できる人員数か。 ○職員の育成体制(キャリアパス)が確保されているか。 ○職員の就業継続に向けた具体的な取り組みが行われているか。	10				
15 ハラスメント対策	職場でのハラスメント(パワハラ・セクハラ他)及び介護現場でのハラスメント(職員から利用者に対するもの及び利用者から職員に対するもの)について ○法人の方針が明確化され、各ハラスメントに適切に対応するための体制が確保されているか。	5				
16 財務状況	○法人の財務状況が健全か、安定性があるか。	- (※)			7~9 14	・予算書(平成30年度・令和元年度・2年度、本部会計・施設会計) ・決算書(平成30年度・令和元年度・2年度、本部会計・施設会計) ・法人総括決算書(平成30年度・令和元年度・2年度、本部会計・施設会計)及び決算書説明書(サマリー) ・預貯金残高証明書(令和3年3月末及び令和4年1月末)
17 経営計画	○経営の安定化に向けた考え方は優れているか。計画に具体性があるか。実現可能性は高いか。	5			17 18	・事業計画書 ・事業計画書概要版
	○収支計画の内容は妥当か(無理のない収支計画になっているか、利用者負担の内容は適切か)。				19 20	・収支計画書(統括表) ・収支計画書(施設別:一番町特別養護老人ホーム、一番町高齢者在宅サービスセンター、一番町居宅介護支援事業所、区民施設、施設維持管理)
		100				

※ 財務状況審査により財務状況が健全かつ安定した状態にないと判断した法人は、提案審査の対象としない。